

地域の将来像：住んでいる人々が誇れる郷 明日の小山田の創造

コミュニティだより

2020.5.15

第50号

明日の小山田を考える会の目的は、住んで良かった・ずっと住み続けたい・住み良い地域を創ることです。そのためには、地域の皆さんの積極的な関わりが必要です。



新型コロナウイルス感染症に対する 危機管理とリーダーシップ

明日の小山田を考える会
会長 菊池 保守

昨年12月31日、中国武漢で発生した新型コロナウイルス感染が報道されて以来、感染が瞬く間に全世界に拡大し、各国はその対応に大わらわである。

その対応を見るにつけ、それぞれのリーダーシップの違いが分かり何かと考えさせられることが多い。

まず、アメリカのトランプ大統領が批判しているWHOのテドロス事務局長の発言を見てみたい。緊急事態宣言を見送った旨の発表が1月8日、国際的な公衆衛生上の緊急事態宣言が1月30日、そしてここで、中国との取引や渡航の制限は勧告しない、と発表したのだ。恐らくここで制限を発表していれば感染を抑えることができた、と言いたいのだろうが、すでに春節で移動を始めていたことを考えると、たぶんに政治的な発言と思われる。その前に中国で対策をとっていれば済んだ話だからである。

次に、リーダーシップを発揮して国民から支持されている台湾の蔡総統及び担当大臣の陳氏である。また、ドイツのメルケル首相の国民へのメッセージが共感を呼び支持率が上昇、隣の韓国でも与党が勝利し文氏への支持率が上昇している。これらの国の対策を見るにつけ、明らかに我が国と違うことがわかる。

危機管理に際して、国民の私権を制限できる国（罰則付き）とそうでない国との違いはあるにせよ、未知のウイルスから国民を守るという点においては同じと思いたい。

翻って、当市の対応は近隣より早かった。3月2日からいち早く公共施設を休館にし、また市の窓口等への来庁自粛を要請した。図書館も近隣では開館していたが当市では休館。これらに対し、最初は批判もあったと思うが、今考えれば妥当な判断だと思う。

我が国の対応では、国民への現金給付をめぐる変遷や不評の布マスクの配布、総理の、うちで踊ろう、の投稿を見るにつけ、総理に諫言をする人が不在なのかと思う次第である。

諫言といえば、古来の中国、唐の時代には、諫議大夫（かんぎ たいふ）という役職を置いて、皇帝に諫言することを職務としていたそうであるが、時のリーダーは反対意見に耳を傾けていた、ということであろう。

話は変わるが、当明日の小山田を考える会の通常総会は、コロナ対策の一環で振興センターの利用が休止状態であることから書面議決となった。私は今回で退任する予定であったが、やむを得ず留任することとなり、同じく留任となった副会長をはじめ他の役員の方々にはご苦勞をおかけすることになり大変心苦しい限りである。いずれにしても地域の皆様には引き続きご指導、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。次第である。

令和2年度通常総会は 書面による議決行使となりました

令和2年度の通常総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面議決書による議決行使とさせていただきます。書面議決の結果は、代議員数47名中45名提出(95.7%)、全員賛成により可決されました。尚、議案並びに書面議決内容については振興センターにて閲覧いただけます。

今年度の「明日の小山田を考える会」への地域づくり交付金は537万円です。(詳細は3ページをご覧ください)

尚、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、やむを得ず事業を変更又は中止する場合がございますのでご理解ご協力をお願いいたします。

明日の小山田を考える会の新体制を紹介します

役員改選については、令和2年度通常総会書面議決書、議決行使において、会長・副会長・事務局長・監事が全員の賛意により選任されました。新体制につきましては以下のとおりとなりましたので、紹介いたします



会長・菊池 保守



副会長・鎌田 栄一



副会長・千葉 功



副会長・小原 一成



事務局長・浅沼 正昭

○監事：佐々木 昭雄（第3行政区）、吉田 寛（第2行政区）

小山田地域に新しく着任された方々をご紹介します

小山田郵便局

局長 菊池 伸

- ・出身地：花巻市高松
- ・前勤務地：大迫郵便局



☆地域にとけ込み、
地域のために頑張ります。
よろしくお願
いします。

花巻警察署
小山田駐在所
巡査部長
奥谷 辰男

- ・出身地：岩泉町
- ・前勤務地：
県警本部通信指令課



公共施設である小山田振興センターは、以前から館内は禁煙としておりましたが、健康増進法の一部改正に伴い、4月1日より敷地内も禁煙となりました。ご理解ご協力をお願いいたします。

【お知らせ】市内各振興センターは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から当分の間閉館となります。大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。尚、再開時は、あらためてお知らせいたします。

発行：明日の小山田を考える会 電話：0198-42-2941

ホームページ：<http://www.asuno-oyamada.jp/> ホームページもご覧ください。

メールアドレス：asuno-oyamada@tuba.ocn.ne.jp

